

荒川区議会議員 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし

から

ゆいの会(無所属)



マンション管理士・児童発達支援士

令和8(2026)年 新年度予算号
第109号

荒川区議会2月会議が2/16開会されました。新年度予算案、生活安全条例等が審議されます。令和8年度の一般会計予算規模は、今年度比3.6%増となる1367億円です。初日の本会議では質問に立ち、外国人増加への対応等について取り上げました。今号では、新年度の新規・充実施策等について掲載します。

何の数字?
18件

令和8(2026)年度の重点事業 —ワクチン接種の拡充、30%プレミアム付きデジタル商品券発行—

—子育て・教育—

- RSウイルス予防接種開始・おたふくかぜワクチン接種助成回数を2回へ…妊婦へのRSウイルスワクチンの無料定期接種開始。おたふくワクチン接種助成(3500円/回)を1回から2回へ拡充。
- 5歳児健診の実施…発達障害が認知される時期となる5歳児に健診を実施し、適切な支援につなげる。
- 学校建替えの推進…小中一貫校設置も含め、区内全域にわたる校舎建替えを計画的に進めていく。
- 特別支援学級の新設…未設置であった日暮里地域(三日小)に新設する。
- 学童クラブの整備及び開所時間拡大…峠田小内に学童クラブを開設。夏休みなど長期休業中及び土曜日の開所時間を全学童クラブにおいて8時~18時とする。
- 英語教育の充実…英検受験費用補助の対象を中学校全学年に拡大する。
- 間バイトに巻き込まれない対策…中学生3年生に対し、タブレットを活用した参加体験型学習を実施。



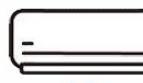
—医療・高齢者福祉—

- 高用量インフルエンザワクチンの定期接種開始…75歳以上が対象。無償により実施。
- 高齢者のデジタルデバイド解消支援…初めてのスマホ購入に3万円助成を継続。ふれあい館にデジタル活用相談窓口を設置。
- シルバーパス購入助成継続…自己負担額1000円となる助成を継続。



—産業・防災・街づくり・環境—

- 商店街プレミアム付きお買物券発行
- ①デジタルによる発行(7月頃 プレミアム率30%) ②紙の発行(11月末頃 プレミアム率20%)
- 区内企業の持続的成長支援…賃上げ実施企業への設備投資補助優遇、DX推進補助の引上げ、職場環境改善補助への支援。
- 災害対策 備蓄物資の充実…避難所にテント、スマホ充電用蓄電池を備蓄し、ノートパソコンを配備。
- 公園の遊び場充実…花火やボール遊び、水遊び、キャンプ体験、キッチンカー出店等、「〇〇禁止」から「〇〇できる」公園の充実。
- エコ助成の充実…省エネエアコンの助成対象機器拡大、家屋改修時の断熱材設置に対する助成開始。



客待ち行為等への規制強化 条例改正へ

日暮里駅周辺等では、客引き、客待ち等の行為が確認されていることから、生活安全条例を改正します。

改正内容

- 客引きや客待ち行為の定義を明文化し、業主を指定する。
- 勧誘行為、勧誘待ち行為も新たに規制対象とする。
- 立入調査の規定、罰則規定（指導→勧告→公表→過料）を設ける

なお、対象地域は区内全域、施行は4月1日です。



ユータカラヤ跡地（東日暮里2丁目） コモディイイダが出店へ

所在地：東日暮里2-48-11

営業開始：令和9（2027）年3月1日予定



—本会議質問—

2月会議初日、会派を代表して本会議質問に立ちました。



—質問項目—

- 令和8年度予算編成と組織改正の考え方について
- 外国人増加に伴う対応について
- 西日暮里地域の道路計画・整備について

新年度予算概要

—基金は減少—

区分	令和6年度	今年度比増減額・率
一般予算	1367億円	48億円・3.6%
国保特会	224億円	△6億円・△2.5%
後期高齢者医療特会	62億円	5億円・7.9%
介護保険特会	206億円	3億円・1.7%
合計	1858億円	50億円・2.8%
基金残高	430億円	△58億円
区債残高	131億円	1億円

歳入特別区税は、個人所得の好調を受け16億円増の225億円と想定しています。歳入の最も大きい比率を占める特別区財政調整交付金は固定資産税や法人住民税の堅調な推移もあり、32億円増の514億円と見込まれています。

歳出分野別では、福祉や子育て等の民生費が49.1%を占め672億円、総務費は南千住図書館及びふるさと文化館、あらかわ遊園スポーツハウス大規模改修などにより、21億円増の234億円となっています。

何の数字？ 18件：荒川区における民泊（住宅宿泊事業）の登録件数。23区では最少。荒川2件、南千住1件、尾久2件、日暮里13件。荒川区で営業出来るのは土日祝のみ。警視庁は昨年11月、区の改善命令に従わなかった西日暮里にある民泊施設に家宅捜査に入り、今年1月書類送検をした。当該施設は廃業。

清水啓史（50歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員。マンション管理士、児童発達支援士。平成19（2007）年 荒川区議選初出馬初当選。現在5期目。無所属。

荒川区議会では福祉・区民生活委員会理事、財政援助団体調査特別委員会委員、議会運営委員会副委員長。会派「ゆいの会」幹事長。
家族は妻と娘（高2）、トイプードル（チョコ）

